

入札公告

琉球大学において、下記のとおり物品購入について一般競争に付します。

記

1. 競争入札に付する事項

- (1) 調達物品及び数量 PETスケジューラーシステム 一式(購入) 別紙仕様書のとおり
- (2) 納入期限 令和2年6月30日(火)
- (3) 納入場所 琉球大学病院 機能画像診断センター
- (4) 入札方法について
落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人琉球大学会計実施規程第14条1項に該当しない者であること。
- (2) 国立大学法人琉球大学会計実施規程第13条により平成31年度に全省庁統一資格九州・沖縄地域の「物品の販売」のA、B、C又はD等級に格付けされている者であること。
- (3) 調達物品に係る迅速なアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることを証明したものであること。

3. 入札書の受領期限及び場所

令和2年2月25日(火) 17時00分 琉球大学医学部経営管理課調達第一係

4. 入札執行の日時及び場所

令和2年3月31日(火) 14時00分 琉球大学医学部管理棟小会議室

5. 契約条項・仕様書等を示す場所

沖縄県中頭郡西原町字上原207番地
国立大学法人琉球大学医学部経営管理課調達第一係 (担当:与那嶺)
TEL 098-895-1064 FAX 098-895-1091

6. その他

(1) 入札保証金及び契約保証金は免除する。

(2) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

(3) 契約書作成の要否

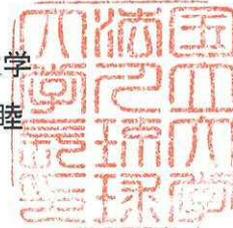
契約締結にあたっては、契約書を作成するものとする。

(4) その他

詳細は、入札説明書による。

令和2年2月14日

国立大学法人琉球大学
学長 西田 睦



PETスケジューラーシステム 一式

PET Scheduler System

仕様書

令和2年2月

国立大学法人琉球大学

I 仕様書概要

1 調達背景及び目的

機能画像診断センター（FIMACC）は、開院より6年半が経過し、今後保守切れなどにより種々の機器の更新が予定されている。その中の一つである「検査受診患者のタイムスケジュール機器（PETスケジューラーシステム）」も保守契約が終了するため調達を行う。

2 調達物品及び構成内訳

PETスケジューラーシステム 一式

（構成内訳）

1. サーバ（UPS含む）	2台
2. クライアントPC	8台
3. システム （ソフトメンテナンス機能、統計機能等を含む）	一式
4. プリンタ（リストバンド用）	2台
5. プリンタ	2台
6. 無線型QRコードリーダー	5台

以上の搬入、据付、配管、配線、調整等を含む。

3 技術的要件の概要

1. 本調達物品に係る性能・機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は別紙に示すとおりである。
2. 技術的要件はすべて必須の要求要件である。
3. 必須の要求要件は本学が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には、不合格となり、落札決定の対象から除外する。
4. 入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、本学技術審査委員会において、入札機器に係る技術仕様書を含む入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

4 その他

1. 仕様に関する留意事項

- 1) 提案する機器は、入札時点で製品化されていることを原則とする。ただし、入札時点で製品化されていない物品で応札する場合は、技術的要件を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料及び確約書等を提出すること。
- 2) 入札後、モデルチェンジ等の事由が発生した場合には、本学と協議のうえ、最新の機種を納入すること。
- 3) 入札機器に備えるべき技術的要件で示す「できること」、「有すること」、「可能であること」等の仕様については、納入時点において全て実現していること。

2. 提案に関する留意事項

- 1) 提案機器が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的かつわかりやすく、資料等を添付し参照すべき箇所を明示する等して説明すること。（要求要件と提案機器に係る性能等を、対比表を作成して示すこと）。参照すべき箇所が、メーカーの仕様書、説明書、カタログ等である場合は、表中に参照資料番号を記入すると共に、資料中にアンダーラインを付したり、色付けしたり、余白に大きく矢印を付したりすることによって当該部分を明示すること。従って、審査するに当たって提案の根拠が不明確、説明が不十分で技術審査に重大な支障があると本学技術審査委員会が判断した場合は、要求要件を満たしていないものとみなす。
- 2) 提案された内容等について、問い合わせやヒアリングを行うことがある。
- 3) 提出資料等に関する照会先を明記すること。

II 調達物品に備えるべき要件

(性能・機能に関する要件)

1 サーバスペックについて、以下の要件を満たしていること

- 1-1 電子カルテもしくは放射線科情報システム（以下、RISという）等のPCと連結が可能なこと
- 1-2 RIS及び病院情報システム（以下、HISという）と情報交換通信が可能なこと
- 1-3 Core i3プロセッサ 以上の処理能力があること
- 1-4 8GB以上のメモリを搭載すること
- 1-5 ストレージは5年間データ保存が可能なこと
- 1-6 ストレージはハードディスク 2 台をRIAD1で冗長化構成されていること
- 1-7 スペア用ハードディスクを 1 台以上有すること
- 1-8 ストレージ装置自身の故障発生時でも業務が停止することがない構成であること
- 1-9 電源のうち最低限 1 つは無停電電源装置 (UPS) に接続されること
- 1-10 設置のラック・モニタ・キーボード・マウス等のラックマウントの際の一切の設置にかかる付属品は既存の機器を使用すること
- 1-11 故障時にインジケータ、アラーム音、メールなどの通知手段を最低限 1 つ有すること
- 1-12 OSはMicrosoft Windows 10 Pro日本語版機能相当以上であること
- 1-13 データを管理するための RDBMS を備えていること
- 1-14 SQLServer2010以上の機能を有するDBソフトであること
- 1-15 ネットワークインターフェースは 1000Base-T (IEEE 802.3ab) に対応したポートが 2 個以上であること
- 1-16 UPS は停電発生時に接続されている全機器を 5 分間稼働するだけに十分な容量を備えること
- 1-17 UPS は 5 分以上の停電が発生した場合、接続された全機器を安全にシャットダウンする機能を有すること
- 1-18 旧サーバーからデータを引き継ぎ、使用できるようにすること
- 1-19 バックアップサーバーを 1 台用意して、メインサーバー停止の際は、手動にて切替え、運用を長時間停止しないこと

2 クライアントPCのスペックについて、以下の要件を満たしていること

- 2-1 Intel Core i3 3.0GHz相当以上のCPUで、OS の動作に支障が無いこと

- 2-2 1GB以上のメモリを搭載すること
- 2-3 OSはMicrosoft Windows 10 Pro日本語版機能相当以上であること
- 2-4 Microsoft Internet Explorer のバージョンは11であること
- 2-5 Microsoft .NET Framework のバージョンは 3.5 以上であること
- 2-6 有線LANカードは1000Mbit/sec対応相当であること (ただしノートPCなどで無線LANを使用する場合、有線LANより参照速度が遅いのは致し方ないとする)
- 2-7 解像度が 1280 × 1024 以上有するモニタであること
- 2-8 表示色数はカラーの場合で 24bit 以上で表示できること
- 2-9 HIS、Word、Excel、医学用語辞書、外字アプリケーションなどの既存アプリケーションと共存できること
- 2-10 受付を行う端末にはバーコードリーダーが接続されており既存の無線バーコードを使用可能とすること
- 2-11 専用端末を準備する事無く、電子カルテ端末及びRIS等のWindows端末で使用可能とし共用とすること
- 2-12 身長・体重計と接続可能であること
- 2-13 MicrosoftOffice (Word,Excel) を共有できること
- 2-14 他のPCで作成したOfficeデータを取り込み可能なこと

3 システムについて、以下の機能を満たしていること

- 3-1 PET検査におけるスケジュール管理を行うソフトであること
- 3-2 ステータスの名前と色を確認でき、ボタン押下で一覧の並び替えを行うことができること
- 3-3 検査一覧を、予約時間順で表示することができること
- 3-4 患者画面を開いた際に、キーボードの誤入力で入力済みの値が変更されないこと
- 3-5 直近の投与完了時間からの経過時間(分)を表示出来、非表示チェックボックスをONにすると全ての検査が終了した患者は非表示となること
- 3-6 投与量を表示し、投与前の場合は空白で表示すること
- 3-7 投与予定時間を表示すること
- 3-8 投与時間を表示し、投与前の場合は空白で表示すること
- 3-9 撮影開始前は、撮影までの時間(分)を青色で表示すること
- 3-10 撮影開始後は、投与完了からの時間(分)を赤色で表示すること

- 3-11 更衣室・安静室を自動で割り当てでき、患者の状況に応じて手動で修正できること
- 3-12 緊急メッセージを表示できること
- 3-13 緊急メッセージを入力・解除できること
- 3-14 更衣室・貴重品・安静室・回復室の使用状況を確認できること
- 3-15 手入力で患者を登録し予定に割り込ませることができること（ただし既に予約が入っている時間に予約を入れることはできない）
- 3-16 PET予約一覧をCSV形式で出力できること
- 3-17 受付表のバーコードを読み取る、または患者ボタン押下で、検査情報画面を開くことができること
- 3-18 特記事項を確認でき、入力がある場合は着色されること
- 3-19 検査室と検査日を選択し、一覧で絞り込みを行うことができること
- 3-20 安静室・回復室の様子がモニターで表示できること
- 3-21 安静室・回復室に設置されたモニター画面にメッセージを送ることができること
- 3-22 スケジュールグラフにマウスカーソルを合わせることで、各ステータスの開始時刻と終了時刻が表示されること
- 3-23 一覧画面を更新できること
- 3-24 予定遅れ時間を表示できること
- 3-25 スケジュールグラフに検査室を表示できること
- 3-26 現在時刻ラインを表示できること
- 3-27 回復室完了時間が表示できること
- 3-28 問診チェックボックスが表示できること
- 3-29 患者が受付時間に遅刻した場合、遅刻している旨を入力・表示できること
- 3-30 患者が受付時に発言した内容（体調や飲食情報等）をコメントとして入力でき、表示できること
- 3-31 使用する更衣室・貴重品・安静室・回復室の設定ができること
- 3-32 検査情報を削除することができること
- 3-33 現在のステータスまでが着色され、患者のステータス状況を把握できること
- 3-34 受付表を印刷できること
- 3-35 一度印刷すると、印刷ボタンが再印刷と分かるような表示に設定できること
- 3-36 印刷するプリンタを選択できること（受付端末で有効）

- 3-37 表示している検査情報画面を画像として印刷できること
- 3-38 ステータスを開始または完了ボタンで、現在のステータスを開始または完了できること(ボタン表記は、ステータスに応じて変化)
- 3-39 ステータス取消ボタンにて、現在のステータスを取り消し、一つ前のステータスに戻せること(ボタン表記は、ステータスに応じて変化)
- 3-40 保存ボタンで内容を保存できること、(ステータスの変更はしない)
- 3-41 閉じるボタンで内容を保存せず、画面を閉じれること
- 3-42 身長・体重計から身長、体重のデータを取得できること(問診室端末で有効)
- 3-43 血圧(最高値、最低値、脈拍値)を入力できること
- 3-44 投与量、血糖値が入力できること
- 3-45 ディレイの有無を選択出来ること
- 3-46 RISとの連携を行い、検査データが送信できること
- 3-47 同一患者で過去の履歴が参照できること
- 3-48 RISからの患者情報更新電文を取込み、患者情報を更新することができること
- 3-49 各ステータスでコメント入力を可能とすること (かつ以下の機能を満たすこと)
- 3-50 定型文を持つこと
- 3-51 定型文はマスターメンテに移行しなくても、追加、変更、削除が可能であること
- 3-52 全端末から確認、記載できること
- 3-53 過去の履歴参照時にも確認できること
- 3-54 PETスケジューラで記入された複数コメントを、RISへ送信することができること
(安静室 回復室で、IPアドレスが確認出来るWindows端末があれば以下の機能を持つこと)
- 3-55 時間指定で自動でメッセージを表示する機能
- 3-56 手動でメッセージを表示する機能
- 3-57 あらかじめ登録しておいたメッセージをスピーカーで表現する機能
(ソフトメンテナンス)
- 3-58 ステータス情報管理が可能であること
- 3-59 ステータスの名称が変更可能であること
- 3-60 ステータスカラーが変更可能であること

(ユーザー情報)

- 3-61 ユーザー名が漢字で登録可能なこと
- 3-62 ユーザー名がカタカナで登録可能なこと
- 3-63 性別が登録可能なこと
- 3-64 ユーザーIDが登録可能なこと
- 3-65 ユーザーパスワードが登録可能なこと
- 3-66 ユーザーパスワードは2度確認すること
- 3-67 権限の設定が可能なこと

(クライアントIP)

- 3-68 クライアントIPが登録可能なこと
- 3-69 使用場所が登録可能なこと
- 3-70 使用場所の説明記載が可能なこと

(検査項目設定)

- 3-71 検査項目コードが登録可能なこと
- 3-72 検査名称が登録可能なこと
- 3-73 検査略名称が登録可能なこと
- 3-74 検査毎に各ステータスの時間が登録 変更可能なこと

(安静室・回復室 部屋設定)

- 3-75 貴重品ロッカーの部屋数を設定可能とすること
- 3-76 男性用、女性用など色で識別可能とすること
- 3-77 故障等で使用できない部屋がある場合は、使用不可の設定ができること
- 3-78 割当順位を設定可能とすること
- 3-79 自動で当日の部屋が隣同士にならないロジックにすること

(撮影者・看護師設定)

- 3-80 撮影者、看護師の使用者登録が可能なこと
- 3-81 問診看護師、処置室看護師氏名を個別に入力可能なこと
- 3-82 登録者の使用、未使用のチェックが可能なこと

3-83 ソフトで選択する場合の表示順を設定可能とすること

(接続機器設定)

3-84 複数の機種登録が可能なこと

3-85 シリアルポート名が登録可能なこと

3-86 信号強度が登録可能なこと

3-87 パリティが登録可能なこと

3-88 データビットが登録可能なこと

3-89 ストップビット度が登録可能なこと

3-90 各セクションの解説が登録可能なこと

(統計機能)

3-91 当日の履歴をCSVで特定の場所に保管する機能があること

3-92 日々の使用予定薬剤の数量がCSVで特定の場所に保管する機能があること

3-93 日々の使用実績薬剤の数量がCSVで特定の場所に保管する機能があること

4 プリンタ（リストバンド用）＜受付端末で使用＞について、以下の機能を有すること

4-1 ソフトタイプリストバンドⅠ型（クリップ・インクリボン込）に、患者情報の印字ができること

4-2 インターフェースは、LAN、USBに対応していること

5 プリンタについて、以下の機能を有すること

5-1 フルカラーでA4用紙に対応できること

5-2 レーザー方式であること

6 無線型QRコードリーダーについて、以下の機能を有すること

6-1 USB接続可能なクレードルを用意すること

6-2 コードレスであること

6-3 QR読み込み時に「半角」「全角」使用に依存せず読み込みが可能なこと

(性能・機能以外に関する要件)

1 設置条件等

(設置場所)

1-1 本学が指定した場所に設置すること。

(設備要件)

1-2 本学が用意した一次側設備以外に必要な電源設備等があれば供給者において用意すること。

1-3 本学が指定したシステムへの接続費用の全てを本調達に含めること。接続にあたり追加費用の請求は、一切認めないものとする。

(搬入、据付、配線、調整及び撤去)

1-4 機器の搬入、据付、配線、配管、調整については、診療業務に支障をきたさないよう、本学職員と協議のうえ、その指示によること。

1-5 搬入に際しては、壁、床、エレベータ等傷つけぬよう注意し、搬入すること。損傷が発生した場合には、供給者の責任において補修・修理もしくは原状回復をすること。

1-6 設置工事は納入予定日、工事予定期間を事前に本学職員と打ち合わせ、そのスケジュールに従い完了すること。

2 保守体制等

(保守体制)

2-1 通常の使用で発生した故障の修理及び定期的保守点検を実施できる体制であること。

(保証期間)

2-2 納入検査確認後1年間は、通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。

3 障害支援体制等

3-1 障害時において、復旧のため通報を受けてからリモート対応または速やかに現場で対応できる体制であること。

3-2 24時間365日対応可能なコールセンタを設置していること。

4 その他

(教育体制等)

4-1 機器の取り扱いに関する教育訓練は、本学職員と協議のうえ、指定する日時、場所で行うこと。

(説明書・マニュアル等)

4-2 操作マニュアルは、すべての機器について日本語版を3部提供すること。

(その他)

4-3 納入する機器等に係る情報等を、本学が指定するテンプレートに入力のうえ提出すること。また、可能な限り、機器に関する資料（パンフレット等）についてもデータで提出すること。